

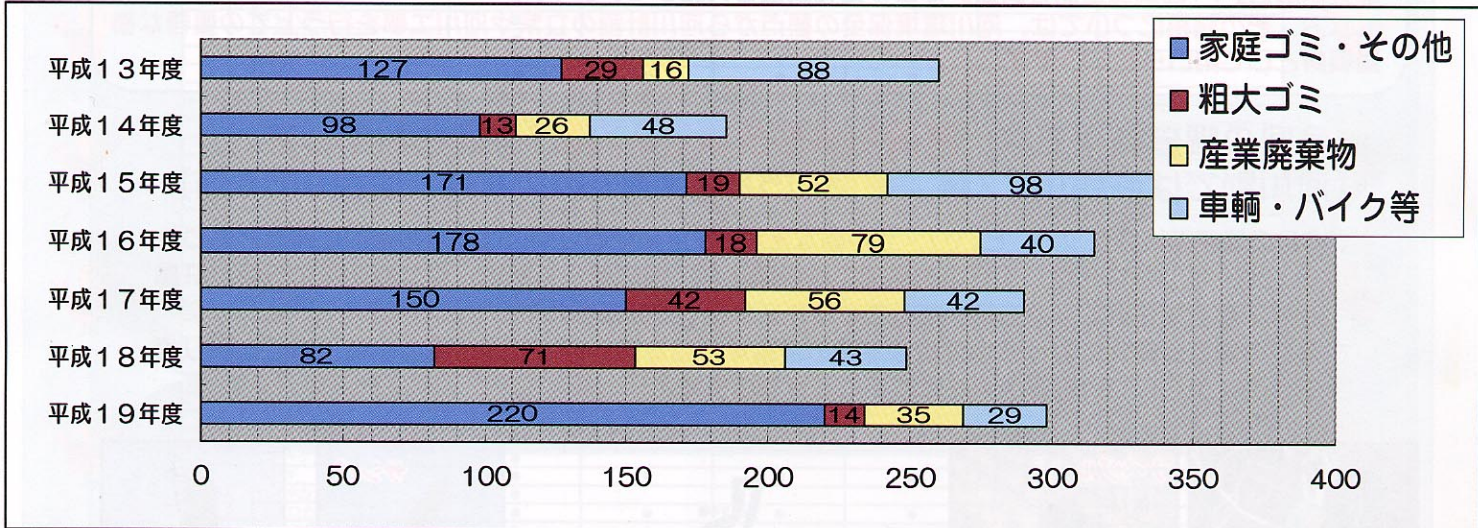
川の声

肝属川情報紙第 40号
平成 20 年 12 月発行

国土交通省大隅河川国道事務所
TEL.0994-65-2541
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

みなさん、知っていますか？ 肝属川のゴミ問題を...

★過去7年間の肝属川水系内の不法投棄件数



悲しいことに肝属川では、『ゴミの無いきれいな川にして行こう』と地域ボランティア団体の方々が一生涯懸命、河川美化活動に取り組んでいく中で、一部のモラルの欠けた人たちによって川にゴミを捨てるという犯罪行為が未だに後を絶ちません。上のグラフを見ても分かるように特に『家庭から出たゴミ』を川に投げ捨てる人が一番多いなど、常識では考えられない行為が現在でも行われているのです。肝属川は自分だけの川ではありません。地域みんなの川です。大隅河川国道事務所でも定期的に河川巡視を行っていますが、地域のみなさんも不法投棄者を発見したら、下記の河川管理者までご連絡下さい。

国土交通省 大隅河川国道事務所 河川管理課 細川、馬場
TEL:0994-65-2541(代表)、0994-65-2996(直通)

【警告】川にゴミを捨てないで!!不法投棄は犯罪です



- 河川法(施行令)
 - ・河川区域内の土地に土砂、ふん尿、鳥獣の死体その他汚物もしくは廃棄物を捨てること。
 - (罰則)3ヶ月以下の懲役、または20万円以下の罰金
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法,廃掃法)
 - ・何人もみだりに廃棄物を捨ててはならない
 - (罰則)5年以下の懲役、または1000万円以下の罰金、またはこの両方に処する。



★肝属川で見つかった鳥類調査の結果★

『河川水辺の国勢調査』の一環で、肝属川水系に生息する鳥類の把握を目的に繁殖期（平成19年5月中旬）、秋の渡り期（同年9月下旬）、越冬期（平成20年1月中旬）、春の渡り期（同年3月下旬）の4回にわたって調査（河川1km毎に設定した調査箇所にて10分間の定量的な観察を行なう方法）を行ないました。

河川水辺の国勢調査とは？

「川にはどんな生き物が生息しているか?」、「どのような重要生物が川のどの場所に生息しているか?」を把握するために「魚類調査」、「底生動物調査」、「植物調査」、「鳥類調査」、「両生類・爬虫類・哺乳類調査」、「陸上昆虫類等調査」などの生物調査を実施しています。

なお、その結果については、河川環境保全の観点から河川計画の立案や河川工事を行う上での重要な基礎資料として用いられています。

今回の調査結果では、**肝属川水系全体で87種**が確認されました。

【河川別では肝属川**77種**、串良川**58種**、高山川**48種**、始良川**56種**】

- 5月の繁殖期にはセッカ、ヒバリ、サギ類などが、9月の秋渡り期には渡りの途中にあると思われるシギ・サシバなどが、1月の越冬期には肝属川河口部の第一有明橋、第二有明橋付近及び肝属川宮下橋上流付近で『カモ類が集団で越冬する状況』が観察されました。
- 今回の調査時期別における個体数は冬鳥の飛来する越冬期、春渡り期の順に多く、特にヒトリガモ、カルガモ、マガモ等のカモ類が多くなっています。



今回の鳥類調査結果を一覧表にまとめてみました(^o^)

No.	和名	河川名				重要種	今回調査で初めて確認された種
		肝属川	串良川	高山川	始良川		
1	カイツブリ	●	●	●	●		
2	カンムリカイツブリ	●					○
3	カワウ	●	●	●	●		
4	コイサギ	●	●	●	●		
5	ササコイ	●	●	●	●		
6	アマサギ	●	●	●	●		
7	ダイサギ	●	●	●	●		
8	チュウサギ	●	●	●	●	○	
9	コサギ	●	●	●	●		
10	アオサギ	●	●	●	●		
11	オシドリ	●	●	●	●		○
12	マガモ	●	●	●	●		
13	カルガモ	●	●	●	●		
14	コガモ	●	●	●	●		
15	ヨシガモ	●	●	●	●		
16	ヒドリガモ	●	●	●	●		
17	ハシビロガモ	●	●	●	●		
18	ホシハジロ	●	●	●	●		
19	キンクロハジロ	●	●	●	●		
20	ミサゴ	●	●	●	●	○	
21	トビ	●	●	●	●		
22	サシバ	●	●	●	●	○	
23	チュウヒ	●	●	●	●	○	
24	チョウゲンボウ	●	●	●	●		
25	コジュケイ	●	●	●	●		
26	キジ	●	●	●	●		
27	ナベツル	●	●	●	●	○	○
28	クイナ	●	●	●	●		
29	ヒクイナ	●	●	●	●	○	
30	バン	●	●	●	●		
31	オオバン	●	●	●	●		
32	コチドリ	●	●	●	●		
33	イカルチドリ	●	●	●	●	○	
34	シロチドリ	●	●	●	●		
35	ハマシギ	●	●	●	●		
36	アオアシシギ	●	●	●	●		
37	クサシギ	●	●	●	●		
38	キアシシギ	●	●	●	●		
39	イソシギ	●	●	●	●		
40	ソリハシシギ	●	●	●	●		
41	チュウシャクシギ	●	●	●	●		
42	コシャクシギ	●	●	●	●	○	○
43	タンギ	●	●	●	●		
44	セイタカシギ	●	●	●	●	○	
45	セグロカモメ	●	●	●	●		
46	オオセグロカモメ	●	●	●	●		
47	カモメ	●	●	●	●		
48	ウミネコ	●	●	●	●		
49	トバト	●	●	●	●		
50	キジバト	●	●	●	●		
51	アマツハメ	●	●	●	●		
52	ヤマセミ	●	●	●	●		
53	カワセミ	●	●	●	●		
54	コゲラ	●	●	●	●		
55	ヒバリ	●	●	●	●		
56	ツバメ	●	●	●	●		
57	イワツバメ	●	●	●	●		
58	キセキレイ	●	●	●	●		
59	ハクセキレイ	●	●	●	●		
60	タヒバリ	●	●	●	●		
61	サンショウクイ	●	●	●	●	○	
62	リュウキュウサンショウクイ	●	●	●	●		
63	ヒヨドリ	●	●	●	●		
64	モズ	●	●	●	●		
65	カワガラス	●	●	●	●		
66	ジョウビタキ	●	●	●	●		
67	イソヒヨドリ	●	●	●	●		
68	シロハラ	●	●	●	●		
69	ツグミ	●	●	●	●		
70	ウグイス	●	●	●	●		
71	オオヨシキリ	●	●	●	●		
72	セッカ	●	●	●	●		
73	エナガ	●	●	●	●		
74	ヤマガラ	●	●	●	●		
75	シジュウカラ	●	●	●	●		
76	メジロ	●	●	●	●		
77	ホオジロ	●	●	●	●		
78	ホオアカ	●	●	●	●		
79	アオジ	●	●	●	●		
80	オオジュリン	●	●	●	●		
81	カワラヒワ	●	●	●	●		
82	イカル	●	●	●	●		
83	シメ	●	●	●	●		
84	スズメ	●	●	●	●		
85	ムクドリ	●	●	●	●		
86	ハシボソガラス	●	●	●	●		
87	ハシブトガラス	●	●	●	●		
種数合計	今回調査	77	58	48	56	10	4

重要種：法律や条例などに基づく「天然記念物」，「国内希少野生動植物」，「絶滅の恐れのある野生動植物」などに指定されているものを指す

肝属川で過去に行った魚類・植物・昆虫・両生類調査等の結果もホームページで見れるよ。
たくさんアクセスしてね！
アドレス先はこちら→<http://www3.river.go.jp/>

肝属川で水質事故訓練を実施

もし、肝属川で水質事故が発生したら、瞬く間に川の水は汚染され、川の水を利用して作られる農作物（米や野菜など）、川の中に住む生き物（魚やエビ、カニなど）に大ダメージをもたらします。そのため、私たち、河川管理者には「迅速かつ的確な事故処理対応」が求められます。そこで平成20年11月13日（木）、肝属川水系水質汚濁防止連絡協議会主催のもと、肝属川山中橋上流近辺（和田井堰公園前）で実際に油流出事故が発生したと仮定し、「職員及び関係機関の事故処理技術の向上を図ること」を目的に実践的な水質事故処理訓練を実施しました。



★ 平成19年度 ★

- ・油流出事故3回
 - ・有害物質（次亜塩素酸ソーダ）1回
 - ・汚水1回
- の計5回の水質事故が発生！

【肝属川水系水質汚濁防止連絡協議会】

昭和63年度に肝属川水系の水質汚濁防止を目的として水質関係行政機関（国土交通省・鹿児島県・鹿屋警察署・肝付警察署・大隅肝属地区消防組合・鹿屋市・垂水市・肝付町・東串良町・大崎町）の連絡調整の場として設立

肝属川の水質 お近くの川の汚れ具合です

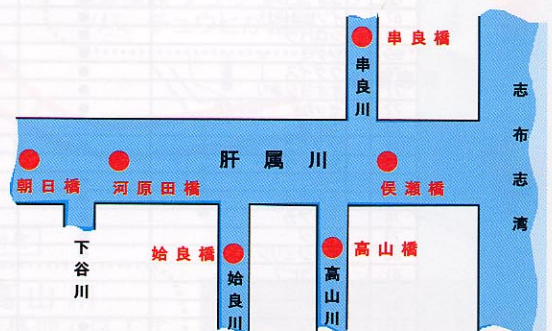
BOD（生物化学的酸素要求量）：微生物が汚れを分解するときに必要な酸素量。汚れているほど、値が大きい。

水質状況（BOD値）

市・町	調査地点	10月	11月
鹿屋市朝日町	朝日橋	2.0	4.3
鹿屋市川東町	河原田橋	2.1	2.5
鹿屋市吾平町	始良橋	0.6	1.0
肝付町	新前田橋	0.5未満	0.5未満
鹿屋市串良町・東串良町	串良橋	0.7	1.0
全箇所合流後	俣瀬橋	1.2	3.1

数値の目安

- 1以下：人為的汚染のない川
- 2以下：泳げる。カガニ、ワケの生息
- 3以下：アリの生息
- 5以下：カ、ワケの生息
- 5以上：トミズ、マヤヒルの生息



あとがき

秋も終わり、ふと、こよみを見るともう12月。今年もあと1ヶ月を切りました。今年1年はみなさんにとってどんな年でしたか？良い年でしたか？振り返って見ると私個人的にはいろんなことがあり、慌ただしい1年だったなと思います。それでは、来年は皆さまにとって良い年でありますように！

*肝属川に関する意見、質問、何でも…
 〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1
 大隅河川国道事務所 調査第一課（橋口）
 tel:0994-65-2993
 fax:0994-65-9630
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>
 e-mail: osumi@qsr.mlit.go.jp